

【特集】

## ふれあい学習事業／山の学習会・海の学習会

今年度のふれあい学習事業では、様々な市民団体が協働しながら川・山・海をテーマにした夏休みのイベントを実施しました。残念ながら天候不良による延期や川の学習会の中止（企画検討のみ）もありましたが、山と海の学習会の楽しい様子を特集します。

「黒岳・山の学習会」／平成28年8月28日（日）



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

黒岳・山の学習会では由布市庄内町の男池に行きました。男池に行き、周辺を散策し、わき水や緑に触れて豊かな森を感じました。緑と自然環境の先生をお招きして、森やわき水を観察して楽しみました。

- ①天候は曇り空。しばらくすると雨が降ることが予想されていました。山の天気は変わりやすいので、雨具を持参し、森の中に入っていくことにしました。大人とペアになってしっかり注意事項を守ることを伝えました。
- ②散策道に入ると様々な植物に出会います。先生から植物の名称や特徴を教えてくださいました。
- ③地面の中いくつか穴があります。誰が掘った穴でしょうか？自分たちの手で少し掘ってみると、モグラかな？という答えが分かってきました。

④川の水温は何度ぐらいかな？川に手を入れて予想してみます。

⑤男池の湧水を飲んでみます。柔らかい水？硬い水？みんなの家の水のくらべてどうだったかな？

⑥聴診器をあてて、木の中を通る水の音を確認してみます。

⑦目隠しをして皆さんで協力して、森を感じながら、5感を使いながら散策してみます

⑧水質パックテスト調査は水の水質によって色が変化していきます。子ども達が住むいろいろな場所の水はどんな色に変化するだろうか？みんなで調査をして色の変化を見ていきました。

⑨親子でたくさんの発見をすることができました。途中の雨天候にも負けずに最後まで学習しました。





海の学習会「イルカとふれあうバスツアー」では、大分県津久見市の「うみたまパークつくみイルカ島」にバスで出かけました。親子でイルカにふれて、海の景色を見て、充実した一日を過ごしました。

- ①イルカ島に行く途中に立ち寄った「臼杵せんべい」づくり体験。生姜と砂糖を混ぜ合わせた蜜を塗りました。
- ②イルカ島に到着して、早速魚釣り。大物がどんどん釣れて「獲ったどお〜！」という声がかかります。
- ③女の子も釣りが好きなことが意外でした。お母さんと協力しながら、釣った魚をリリースします。
- ④子どもたちを歓迎してくれたイルカたちにエサをあげます。イルカの鳴き声は会話をしているように聞こえます。

- ⑤船にのりながら、追ってくるイルカとふれあいます。エサをあげながら、親子で船を一生懸命こぎました。
- ⑥イルカのショーが始まりました。ダイナミックに海面からジャンプする雄大なイルカの姿がありました。
- ⑦インストラクターとイルカの見事な連携。ダイナミックなショーに子どもたちの歓声が沸き起こります。
- ⑧子どもたちもショーに参加してステージに上がりました。ハロウィンの衣装を着て、イルカを待ちます。フラフープの輪の中をくぐってくれるかな？
- ⑨子どもたちは普段は見ることがない海の上で、魚やイルカとふれあうことで生命の尊さを感じ取ってくれたと思います。

### 今回の企画は阪急交通社の復興支援により実現しました

今回の企画は阪急交通社の復興支援、社会貢献活動の一環として行われました。湯布院の子どもたちが笑顔で元気になることを願い、楽しい夏休みの思い出になるようにツアーの準備・提供をしてくださいました。今後も民間企業との連携・協働を創出し、このような機会をつくっていききたいと思います。





**[TOPIC]**

# 「子どもたちに必要な体験とは？」という テーマを考えていきます！ふれあい学習事業！

ふれあい学習事業では、0歳から100歳までの学習、人材育成の機会を提供しています。様々なテーマ・分野で活動する団体やグループ、個人と連携して「学び」を通して、お互いにふれあいながら学び合う事業です。平成11年からスタートしており、これまで「0歳から100歳までのふれあい畑」や「川づくり探検隊」、「わ

らこづみを作ろう！」「子どもボランティアガイド養成・実践講座」「大分川河川環境学習会」など様々な取り組みを行ってきました。

「子どもたちに必要な体験とは？」を考え続け、また各種団体や個人のご協力をいただきながら様々な体験テーマ・企画に取り組んでいます。

## <平成11年～20年の取り組み>

## 【これまでのふれあい学習事業】

ふれあい環境教育農業体験



大人と一緒にそばの収穫



そばの実のすり作業



大人と一緒にわらこづみ作業

## <平成21年～22年の取り組み>

ガイドを通しての地域教育



大人が子どもに教える



地域のことを子どもに教える

## <平成23年～28年の取り組み>

大分川河川環境学習会



挾間町・由布川峡谷での学習会



庄内町・男池での学習会

### 由布市内の自然環境を巡るバスツアー

湯布院町・金鱗湖での学習会



### ふれあい学習事業の体験のココが特徴です！



○人がふれあい、楽しみながら学びを深めていきます。



○手でふれて、五感で感じることを大切にしていきます。



○普段、あたり前のようにある自然環境や暮らし。そこでの気づきや発見を大切にしていきます。



## 市民実践活動への助成事業 「ゆふいんこども音楽祭」

### 【プロジェクト名】

#### 「ゆふいんこども音楽祭」による今後の文化活動のモデル構築

- ・ゆふいんこども音楽祭は、ゆふいんの子どもたちに生の本物の演奏を楽しんでもらう機会を作りたいと有志で立ち上げ、今年で16回目を迎えました。
- ・地域の子供達の心を豊かな成長を目的として、著名な演奏家を迎え、地元の子供と大人で手づくりの音楽会を企画運営されています。
- ・今回は、演奏家への謝金・交通費の支出の1/2にあたる300,000円を助成していきます。
- ・また、本プロジェクトでは、持続可能な活動モデルや現在の課題解決の方法を考えていきます。



### 人材育成ゆふいん財団 掲示板

#### 平成28年度

(1) 一般寄附金としてご寄付をいただきました。

- ・田中洋一さま (川南) より (香典返しとして)

50,000円

温かいご厚意ありがとうございます。公益目的事業1の推進、充実に有意義に活用させていただきます。

- ・岩尾豊文さま (新町2) より (香典返しとして)

100,000円

温かいご厚意ありがとうございます。公益目的事業1・2の推進、充実に有意義に活用させていただきます。

(2) 国際交流事業・第14回ふれあい交流使節団への寄附金

- ・お餞別として

30,000円

温かいご厚意ありがとうございます。現地での交流費等に、有意義に活用させていただきました。

## 理事公募のお知らせ！！

- 人材育成ゆふいん財団に興味、関心があり、業務を執行する立場で関わって頂ける方を募集します。
- 応募の方には必要書類に記入をしていただき、評議員会において理事が選出されます。
- 詳しくは次号に募集要項を掲載します。どうぞお気軽にご応募、お問い合わせください。

#### 公益目的事業1

市民の0歳から100歳までの学びを奨励、援助する事業

#### 公益目的事業2

市民の実践活動の促進を援助する事業

## 編集後記

新しいスタッフが加わり、活動がより元気になりました。今後はもっと市民の皆様へ愛される、可愛がられる非営利団体を目指していきたいと思っております。豊水会の宮川の外来藻の除去活動では地域の皆様をはじめ、関係者の方々のご協力、誠にありがとうございました。やはり人のパワーはすごいと感じました。川を何とかしようとする方々の想い、熱意をいつまでも大切にしたいですね。(事務局・大澤 直彦)

[人材育成ゆふいん財団事務局]

住所/湯布院町川上2863

TEL/85-4748 FAX/85-4759

E-mail : info@yufuin-zaidan.jp

H.P : http://www.yufuin-zaidan.jp

[発行日] 2017年1月1日

[発行] 公益財団法人人材育成ゆふいん財団

[発行人] 溝口薫平

[編集責任者] 中塚高江 二宮謙児

[編集] 人材育成ゆふいん財団企画委員会

みらいしんきんは人材育成ゆふいん財団の市民の実践活動への情報・ネットワーク事業を応援します



みらい信用金庫

URL <http://www.oitamirai.co.jp/>